

第2回 勉強会の報告

平成24年11月30日（金）に南江戸本村集会所
（参加者は11名）で行われました。

ワーク
ショップ

座談会テーマ「こんなまちに住みたい」

勉強会のながれ

第1回勉強会から継続して、地権者同士の話し合いを進め、他者の意見を知ることや、まちづくりの方向性で共有できるものを見つけることを目標に第2回勉強会を開催しました。

【第1回勉強会】

【目標】 目指すまちづくりのイメージを地権者同士で共有すること。

【内容】 ①講演・事例紹介

・情報を得る。

②座談会

・他者の意見を知る。

・まちづくりのイメージを話し合うことで、意識を共有する。

【第2回勉強会】

【目標】 住みたいまちづくりのイメージを地権者同士で共有し、
まちづくりルールのきっかけを見つけること。

【内容】 ①第1回勉強会のふりかえり

・情報の共有。

②座談会

・他者の意見を知る。

・まちづくりのイメージを話し合うことで、意識を共有する。

・まちづくりルールのきっかけ。

勉強会では、前回参加できなかった方と参加した方の情報に差が生じないように、前回の振り返りから始めています。



第2回座談会 テーマ「こんなまちに住みたい」

住みたいまちのいいイメージ

- ・『桜の南江戸』と称されるような桜のまちを目指して、まち全体に桜並木を。
- ・全戸に太陽光発電を備え、太陽光エネルギー利用で明るいまちにしていきたい。明るいまちは、犯罪のないまちに繋がっていく。

……などの意見が出ました。



住みたいまちの悪いイメージ

- ・電柱が道路上にあると邪魔であり道が狭くなる。
- ・隣近所を知らない、隣が誰かわからないまち。

……などの意見が出ました。

一人でできる（まちづくり）こと

- ・一人暮らしへの声かけは、一人でもできることなので、していかなければいけない。

皆でできる（まちづくり）こと



- ・公園を芝生化して、芝生の手入れ、桜の管理を地元でしていきましょう。
- ・太陽光発電を全戸に設置して、地域でのエネルギー地産地消を進めていきましょう。

……などの意見が出ました。

一人でできることと皆でできることが同じでした

- ・勉強会に参加していくことが大事。
- ・例えば、敷地内に電柱を建てること、緑を育てること、塀のつくり方に配慮するなど、個人で決めることだが、皆のまちのためにルールづくりをしていきましょう。
- ・暮らしていくなかで、皆で話し合っ、ルールを決めていくことは大事なことです。

……などの意見が出ました。



勉強会に参加して、話し合えたことがよかったと皆さん話していました。次回もまちづくりのルールづくりに向けた座談会を行ない話し合いを進めていきます。